

議 事 録

件 名	久留米市セーフコミュニティ事前指導 学校安全対策委員会	
日 時	令和4年12月22日(木) 9:30~10:50	
場 所	えーるピア久留米 209研修室、210・211研修室	
出席者	委 員	小屋松委員長、広津副委員長(10:00~)、松田委員、綾部委員、古賀委員、 工藤委員、今村委員、新谷委員、小野委員(9:40~)、原委員(10:00~)
	事務局	薄課長、山下
欠 席 者	江島委員、吉富委員、今村委員、泉沢委員	
傍 聴 者	なし	
次 第	1. 正副委員長選出(209研修室) 2. 事前指導(210・211研修室) (1) 開会 (2) 出席者紹介 (3) プレゼンテーション発表 「学校安全の取り組みについて」 (4) 質疑応答 (5) 閉会	
質 疑	1 正副委員長選出 委員長に小屋松委員を選出 副委員長は後日選出する 2 事前指導	
ワ シ 先 生	「久留米市には学校を退学した、来なくなった児童生徒はいるのか。」	
委 員 長	「小・中学校に退学はない。学校になかなか来れない子はいる。」	
白 石 氏	「非行で学校に来ない子は、不登校に入るのか。」	
委 員 ①	「小・中学校にはいろいろな事情で一定の割合で学校に足が向かなくなった子供がいる。ただ、いろいろな関わりをもって、卒業まで寄り添っている。全く学校として関わらないということがないように寄り添っている。」	
白 石 氏	「学校に全く関わらない子はいない？」	
委 員 ①	「可能な限り、状況に応じて職員が関わってる。」	
ワ シ 先 生	「特に知りたいのは、非行で学校に来るのをやめた子を把握して、何かアプローチされているか」	
委 員 ①	「生徒指導担当の教員が中心に対応して、そのような行為を繰り返す子には、関係機関と協力して対応している。」	

指摘事項等	No	助言・指摘事項・課題
	1	最初のところで久留米市の学校数が示されると良い。小学校と中学校と高校の子どもの課題は違うので、そこをきちんと把握すると良い。そうするとどのような取組が中学校と高校で行われているのかがわかる。アンケートの数字がどの学校のものなのか分からなかった。
	2	日本のセールスクールは長い実績があるので、久留米市の実践なら ISS プログラムに取り組める。一度 ISS の取組を確認すると良い。
	3	多くの学校を一つのチームでまとめるのは大変である。セーフスクールは、学校単位で活動できるので、取組が効果的になる。学校区で取り組むと、地域のニーズを把握でき、より地域ごとにカスタマイズされた取組として展開できる。
	4	例えば、校区ごとにけがの状況が把握できれば、交通安全委員会とタイアップして取り組める。そうすればより効果的になる。学校だけで交通安全を減らすことは難しいが、セーフコミュニティと一緒に頑張って取り組むことで、より子供の安全を確保できる。 セーフコミュニティ（マクロ）とセーフスクール（ミクロ）の取組でより効果的になるので、チャレンジすると良い。